

令和7年度 ケアラー支援関係機関職員等研修

受講 無料

基礎研修（eラーニング）

応用研修（集合形式）

受託事業者：社会福祉法人北海道社会福祉協議会

北海道では、全てのケアラーとその家族等が孤立することなく暮らすことができる地域社会を実現することをめざし、令和4年4月に「北海道ケアラー支援条例」を制定しました。

本研修は、同条例及び「北海道ケアラー支援推進計画」に基づき、ケアラー支援に携わる幅広い関係者を対象に、ケアラー（ヤングケアラーを含む）支援【世帯まるごと支援】のあり方について学ぶことを目的に開催します。

①

基礎 研修

eラーニング（動画視聴）により、ケアラーを取り巻く背景や、ケアラー支援の基本的な視点について学びます。

修了者には、「ケアラーサポーター認定証（基礎）」を発行します。

※ 基礎研修のみの受講も可能です。

※ 受講には、インターネットに接続できる端末（PC、タブレット等）が必要です。

< 配信期間 >

令和7年7月9日（水）～令和8年1月30日（金）※申込受付は1/26迄

②

応用 研修

14振興局単位（一部の圏域は合同）にて、集合形式にて実施します。

事例を用いたグループワークを通して、ケアラーへの支援や連携の実践について学びます。受講にあたっては、応用研修の当日までに①「基礎研修」を修了していること、②事前課題に取り組むことが要件となります。

修了者には、「ケアラーサポーター認定証（応用）」及び「ケアラーサポーターピンバッジ」を交付します。

※ 令和4～6年度に基礎研修を修了した方を除き、応用研修のみを受講することはできません。



【応用研修開催日程】

地区	日程・会場	申込 期日	地区	日程・会場	申込 期日
石狩①	令和7年7月30日(水) 13:00～16:30 北海道第二水産ビル 8A会議室	7/16 (水)	杬ノ木	令和7年10月24日(金) 13:00～16:30 北見市民会館 小ホール	10/10 (金)
十勝	令和7年8月8日(金) 13:00～16:30 とかちプラザ 大集会室	7/25 (金)	胆振	令和7年11月4日(火) 13:00～16:30 苫小牧市民会館 小ホール	10/21 (火)
渡島	令和7年8月19日(火) 13:00～16:30 北斗市総合文化センター 大会議室	8/5 (火)	檜山	令和7年11月26日(水) 13:00～16:30 江差町文化会館 小ホール	11/12 (水)
後志	令和7年8月29日(金) 13:00～16:30 岩内町老人福祉センター 集会室	8/15 (金)	釧路・根室	令和7年12月16日(火) 13:00～16:30 釧路市生涯学習センター 多目的ホール	12/2 (火)
上川・留萌	令和7年9月11日(木) 13:00～16:30 旭川市大雪クリスタルホール 国際会議場 大会議室	8/28 (木)	日高	令和8年1月14日(水) 13:00～16:30 新ひだか町コミュニティセンター 大集会室	12/31 (水)
空知	令和7年9月25日(木) 13:00～16:30 岩見沢市民会館・文化センター 音楽室	9/11 (木)	石狩②	令和8年1月28日(水) 13:00～16:30 北海道第二水産ビル 8A会議室	1/14 (水)
宗谷	令和7年10月15日(水) 13:00～16:30 稚内市総合文化センター 会議室A	10/1 (水)			



研修内容（予定）

（１）基礎研修（オンデマンド：約１５０分）

	内容
1	ケアラー・ヤングケアラーの社会的背景
2	北海道ケアラー支援条例と北海道ケアラー支援推進計画
3	ケアラーの実態
4	ヤングケアラーの実態
5	ケアラー当事者の声
6	ケアラーへの支援の実際
7	ヤングケアラーへの支援の実際
8	ケアラー・ヤングケアラー支援の地域づくり①概論
9	ケアラー・ヤングケアラー支援の地域づくり②事例

（２）応用研修（集合：２１０分）

	内容
1	開会・オリエンテーション
2	ケアラーとの関わりを振り返る （グループワーク）
3	ケアラーのニーズを考える （事例を通したグループワーク）
4	ケアラーへの支援を考える （事例を通したグループワーク）
5	講評・まとめ・閉会

受講申込

別紙「開催要綱」の内容をご確認の上、以下の申込フォームから1名ずつお申込みください。

【申込フォーム】 <https://d-carer.jp/supporter/> QRコードからもアクセスできます→



主催

北海道保健福祉部／福祉局高齢者保健福祉課、子ども政策局子ども家庭支援課
（受託事業者：社会福祉法人北海道社会福祉協議会）

共催

社会福祉法人聖母会（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【石狩・後志管内】）
一般社団法人北海道ケアラズ（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【渡島・檜山管内】）
社会福祉法人光が丘学園（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【空知管内】）
社会福祉法人北光福祉会（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【オホーツク管内】）
合同会社ビリーブの木（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【胆振・日高管内】）
社会福祉法人池田光寿会（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【十勝管内】）
社会福祉法人釧路まりも学園（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【釧路・根室管内】）

問合せ先



**研修事務局：北海道社会福祉協議会 生活支援部地域共生社会推進課
【ケアラー支援推進センター】**

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2. 7 3階

TEL 011-280-3043 【平日8:45～17:30】

MAIL d-carar@dosityakyo.or.jp HP <https://d-carer.jp/>

※HPにはこちらからもアクセスできます→



令和7年度ケアラー支援関係機関職員等研修 開催要綱

1 研修主旨

北海道では、「北海道ケアラー支援条例（令和4年4月1日施行）」に基づいて、令和5年3月に策定した「北海道ケアラー支援推進計画」において、「普及啓発の促進」「相談の場の確保」「地域づくり」の3つの柱を基本的施策と位置づけ、道民の皆様や市町村、関係者の方々と協働しながら、オール北海道でケアラー支援に向けた取組みを進めているところです。

また、令和6年6月に改正子ども・若者育成支援推進法が成立したことで、ヤングケアラーへの支援についても、法律に位置付けられることとなりました。

これまで、ケアラーは要ケア者を支えるための「資源のひとつ」として見られてきた傾向にありますが、ケアラー自身も「孤立することなく、健康で心豊かな生活を営み、将来にわたり夢や希望をもって暮らすことができる社会」を実現するため、様々な関係機関の職員がケアラーへの理解を深め、支援に向けて連携・協働することが重要です。

本研修は、ケアラーやヤングケアラーへの支援に携わる福祉、介護、保健、医療、教育等の関係機関職員や地域の支援者（民生委員児童委員、支援団体等）が、ケアラーやその家族からの相談に適切に応じられるよう、ケアラーへの支援のあり方について学ぶことを目的として開催します。

2 主催

北海道保健福祉部／福祉局高齢者保健福祉課、子ども政策局子ども家庭支援課
（受託事業者：社会福祉法人北海道社会福祉協議会）

3 共催

社会福祉法人聖母会（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【石狩・後志管内】）
一般社団法人北海道ケアラース（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【渡島・檜山管内】）
社会福祉法人光が丘学園（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【空知管内】）
社会福祉法人北光福祉会（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【オホーツク管内】）
合同会社ビリーブの木（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【胆振・日高管内】）
社会福祉法人池田光寿会（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【十勝管内】）
社会福祉法人釧路まりも学園（ヤングケアラーコーディネーター受託事業者【釧路・根室管内】）

4 参加対象

ケアラーやヤングケアラーへの支援に携わる福祉、介護、保健、医療、教育等の分野の関係機関職員や地域の支援者（民生委員児童委員、支援団体等）

5 参加費

無料

6 開催方法・開催日時等

(1) 基礎研修【eラーニング（動画視聴）】

配信期間：令和7年7月9日（水）～令和8年1月30日（金）

申込期間：令和8年1月26日（月）まで

※ 配信期間中であれば、任意のタイミングで受講いただけます。

※ 「4 参加対象」にあてはまる方であれば、どなたでも受講可能です。

(2) 応用研修【会場集合】

14振興局単位で開催します。各管内の日程・会場・申込締切日は下表をご覧ください。

※ 研修内容は全会場共通ですので、いずれか1か所を選んでお申込みください。なお、所属管内以外の会場への参加も可能です。

※ 応用研修は、グループワークを中心とした内容です。主に相談支援に携わる業務を担当している方、または学校関係者等で、ケアラー・ヤングケアラー及び世帯への支援に携わることが想定される方を対象とします。

応用研修開催日程及び会場一覧

※研修開催時間：13:00～16:30（全会場共通）

No.	管内	市町村	会場	開催日程	申込締切 (2週間前迄)
1	石狩	札幌市	北海道第二水産ビル 8A会議室	7月30日（水）	7/16（水）
2	十勝	帯広市	とかちプラザ 大集会室	8月 8日（金）	7/25（金）
3	渡島	北斗市	北斗市総合文化センター (かなで〜る) 大会議室	8月19日（火）	8/5（火）
4	後志	岩内町	岩内町老人福祉センター 集会室	8月29日（金）	8/15（金）
5	上川 ・留萌	旭川市	旭川市大雪クリスタルホール 国際会議場 大会議室	9月11日（木）	8/28（木）
6	空知	岩見沢市	岩見沢市民会館・文化センター (まなみーる) 音楽室	9月25日（木）	9/11（木）
7	宗谷	稚内市	稚内市総合文化センター 会議室 A	10月15日（水）	10/1（水）
8	林-ツク	北見市	北見市民会館 小ホール	10月24日（金）	10/10（金）
9	胆振	苫小牧市	苫小牧市民会館 小ホール	11月 4日（火）	10/21（火）
10	檜山	江差町	江差町文化会館 小ホール	11月26日（水）	11/12（水）
11	釧路 ・根室	釧路市	釧路市生涯学習センター (まなぼっと幣舞) 多目的ホール	12月16日（火）	12/2（火）
12	日高	新ひだか町	新ひだか町コミュニティセンター 大集会室	1月14日（水）	12/31（水）
13	石狩②	札幌市	北海道第二水産ビル 8A会議室	1月28日（水）	1/14（水）

7 プログラム（予定）

（１）基礎研修（約１５０分）

※講義１・２を除き、令和６年度と同研修と同じ内容です。

	内 容	講師	時間
1	ケアラー・ヤングケアラーの社会的背景	星槎道都大学社会福祉学部 准教授 大島 康雄 氏	15 分
2	北海道ケアラー支援条例と 北海道ケアラー支援推進計画	北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課	15 分
3	ケアラーの実態	北海道大学大学院保健科学研究院 准教授 松澤 明美 氏	19 分
4	ヤングケアラーの実態	北海道ヤングケアラー相談サポートセンター (一般社団法人北海道ケアラーズ 代表理事) センター長 加藤 高一郎 氏	16 分
5	ケアラー当事者の声	合同会社Ｆサポート芽 代表社員 (相談支援室 育 相談支援専門員) 吉田 綾子 氏	12 分
6	ケアラーへの支援の実際	旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター センター長 今井 敦 氏	20 分
7	ヤングケアラーへの支援の実際	北海道ヤングケアラー相談サポートセンター (一般社団法人北海道ケアラーズ 代表理事) センター長 加藤 高一郎 氏	19 分
8	ケアラー・ヤングケアラー支援 の地域づくり（①概論）	北海道社会福祉協議会 ケアラー支援推進センター 参事 中村 健治	18 分
9	ケアラー・ヤングケアラー支援 の地域づくり（②事例）	栗山町社会福祉協議会 栗山町ケアラー支援室 参与 吉田 義人 氏	15 分

（２）応用研修（各会場共通・２１０分）

時 間	内 容（予定）	講師・ ファシリテーター
13：00	開会・オリエンテーション	ケアラー支援 推進センター 地域アドバイザー ・ ヤングケアラー コーディネーター等
13：15～ 13：45	ケアラーとの関わりを振り返る（グループワーク）	
13：45～ 14：45	ケアラーのニーズを考える（グループワーク）	
14：45～ 14：55	休憩	
14：55～ 16：00	ケアラーへの支援を考える（グループワーク）	
16：00～ 16：30	講評・まとめ・閉会	

※講師・ファシリテーターは、開催会場毎に異なります。

8 参加申込みについて

以下の申込フォームから1名ずつお申込みください。

万一、フォームにアクセスできない場合は、事務局まで個別にご相談ください。

申込フォーム	https://d-carer.jp/supporter/
--------	---

9 留意事項等

(1) 申込受付について

- ・基礎研修のみの受講は可能ですが、応用研修のみの受講はできません。ただし、令和4～6年度の本研修（ケアラー支援関係機関職員等研修）において基礎研修を修了済みの方は、応用研修のみの受講も可能です。
- ・同一勤務先から複数の職員が受講する場合は、お手数ですが受講を希望する方全員分の申込を行ってください（1名のみのお申込みで、事業所内の複数名で基礎研修の動画を視聴することはご遠慮ください）。
- ・申込者に対して、「受講決定通知書」等はお送りしません。応用研修の受講要件を満たしていない場合や、人数超過等で受講ができない場合のみ、個別にご連絡いたします。
- ・応用研修については、各会場の入室可能人数を超過した場合、申込受付を締め切ります。受付状況については、ホームページ（<https://d-carer.jp/>）にて随時お知らせします。
- ・申込後、受講をキャンセルする場合や、受講者が変更となる場合は、必ず事務局までご連絡をお願いします。

(2) 基礎研修について

① 受講のために必要な機材・整備

- ・eラーニング（動画視聴）による研修となりますので、インターネットに接続可能で、音声出力が可能なパソコン、タブレット端末等をご用意ください。

<eラーニング動作環境>

- ・OS Windows10、Windows11、macOS、iOS、Android
- ・ディスプレイ 1024×768 以上推奨（PCの場合）
- ・WEBブラウザ Google Chrome、Microsoft Edge、Safari、Firefox

- ・講義資料は、配信ページから各自でダウンロードしていただきます。紙媒体での配布は行いませんので、必要な場合は、ご自身で印刷をお願いします。
- ・受講環境の整備に関して、当センターでご相談を受けることはできかねます。

② 認定証の発行について

- ・基礎研修におけるすべての講義動画を最後まで視聴した方には、修了証を兼ねた「ケアラーサポーター認定証（基礎）」を発行します。
- ・「ケアラーサポーター認定証（基礎）」は、各自配信ページからダウンロードをしていただく形となります。配信期間内に、忘れずに保存・印刷してください。

③ 研修動画、資料の転用等禁止

- ・研修動画の録画・録音および撮影は禁止します。
- ・研修動画および資料について、インターネット（SNS 含む）上への掲載や第三者への再配布、無断での二次利用は固く禁止します。
- ・本研修内容の盗用が発覚次第、著作権・肖像権侵害等として対処いたします。

④ 動画視聴や資料印刷に関する免責

- ・ご利用のインターネット回線の状況や受講者側のパソコン環境等により、映像や音声途切れる、停止する等、正常に受講できない可能性があります。
- ・受講者の視聴機器、通信環境、ソフトウェア、資料印刷、その他利用に関わる一切について、当センターにおいては責任を負いかねます。

(3) 応用研修について

① 受講の条件について

- ・応用研修は、基礎研修を修了していることを前提にプログラムを進行します。ご自身が参加する応用研修開催日までに、必ず基礎研修を修了（全ての動画視聴後、修了証を発行）した上でご参加ください。
- ・別途配布する「事前課題」に取り組んでいただき、研修当日に持参いただきます。

② 来場の際の注意事項

- ・可能な限り公共交通機関での来場にご協力をお願いいたします。なお、駐車場がある会場でも、収容台数や当日の利用状況によっては駐車できない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・駐車場の幹旋・紹介はいたしかねます。また、会場付属の駐車場が有料の場合、研修受講による減免等はありません。

③ 認定証等の発行について

- ・応用研修を修了した方には、修了証を兼ねた「ケアラーサポーター認定証（応用）」と「ケアラーサポーターピンバッジ」を交付します。応用研修終了時に配付しますので、忘れずにお受け取りください。
- ・遅刻や早退があった場合は研修修了と見なすことができず、認定証を交付できない可能性があります。お時間に余裕をもってご参加願います。

④ その他

- ・不測の事態等が発生した場合、予定している日程や会場から変更または中止させていただく場合があります。
- ・会場の空調につき、調整が難しい場合がございます。暑さ・寒さに対して各自で調節可能な服装でお越しください。
- ・医療、介護現場に勤務されている方も参加されることに配慮し、基本的な感染症予防対策にご協力をお願いします。また、体調不良の場合は、受講をお控えください。

(4) その他

- ・本研修は、北海道主任介護支援専門員更新研修の受講要件において示される「地域包括支援センターや職能団体等が開催する法定外の研修等」に該当します。受講証明にあたっては、修了時に発行される「ケアラーサポーター認定証」を提示ください。

10 問合せ先（研修事務局）

北海道社会福祉協議会 生活支援部地域共生社会推進課【ケアラー支援推進センター】

（担当：鈴木）

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2. 7 3階

TEL 011-280-3043 E-mail d-carer@dosyakyo.or.jp